

— 大都市における住民自治を考える —

— 大都市自治体への分権と大都市内の分権 —



記念講演 金沢大学 名誉教授

西村 茂 先生

とき **11月18日 (日)**

リレートーク 10:00~12:30

記念講演 13:30~16:30

記念講演者からのコメント

日本の大都市制度（指定都市、都区制度）における住民自治の仕組みは、住民運動や地方分権の動きにも関わらずいまだに弱体です。

その原因は大都市の空間的広がりとし町村との不一致を合併で「解消」してきたからだと思えます。

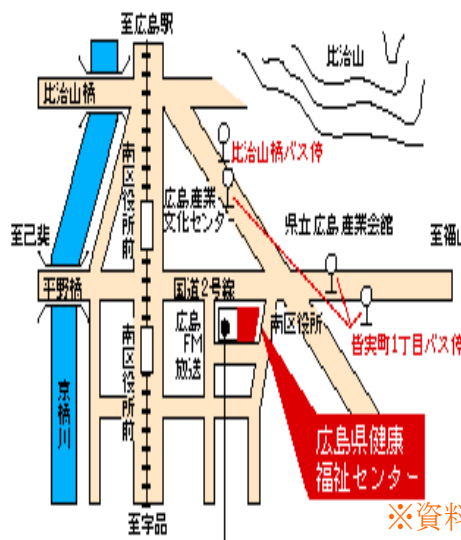
講演では、大都市自治体への分権（都道府県からの自立）と、大都市内の分権（大都市の分割や大都市圏の階層制）という問題について考察したいと思います。

ところ 広島県健康福祉センター会議室

リレートーク（広島市政を考える）

（第11次広島市政白書出版記念）（仮題）

1. 松井広島市政総論
200万人都市圏構想より身近な市民生活優先、防災優先、広島市政転換を
2. 高齢者公共交通機関利用助成事業について
3. 学童保育の現状・課題
強まった有料化と民営化の学童保育
4. 観光化するヒロシマと平和
かき船問題を考える



※資料代1000円です。一般市民の方も、遠慮なくおいでください。